

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	1
2. 大学等名	徳島大学
3. テーマ	I. アクティブ・ラーニング
4. 取組学部等名	総合科学部，医学部，歯学部，薬学部，工学部，理工学部，生物資源産業学部
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要(※400字以内)	(362文字)
<p>本事業では「鉄は熱いうちに打て」(SIH: <u>S</u>trike while the <u>I</u>ron is <u>H</u>ot)の精神に則り、反転授業、グループワーク、学修ポートフォリオ、専門領域早期体験等によるリフレクションを基盤としたアクティブ・ラーニングの体験を通して、学生と教員が共に学び合い成長する科目である「SIH道場」を、初年次に導入する。本科目では、学生は将来を見据えて学習意欲を向上させながら、能動的学修の実践に必要な「文章力」、「プレゼンテーション力」、「協働力」等のラーニングスキルを体得し、教員は現場実践型職能開発によりティーチングスキルを向上させる。さらに、学年進行に伴い、アクティブ・ラーニングの実質化を学士課程全般に浸透させていく。これらによって、高度専門職業人として必要な汎用的技能を備え、本学の教育理念である進取の気風を体現できる人材の育成を推進する。</p>	